

感覚遮断  
触手  
魔法少女

マスガキ魔法少女は大ッ嫌いな  
ぞこ妖魔に体を取り込まれたので  
感覚遮断の魔法を使って  
朝まで耐える

ページ数  
本編50頁

絶頂回数40

# あたしは妖魔が嫌い



人のよわよわな  
心の悪感情を  
拾って食へて

成長する

ハイエナのような  
ギョギョ生物



あたし達  
魔法少女の敵だ



それが妖魔



しおねちゃん！

駆除なんて  
いっちゃだめロム



ふう…

これで駆除  
できたかな



妖魔は  
人々の悪感情によって  
生まれ育った

いわば心の化身  
なんだから



害虫みたいな  
ものでしょ  
アレ

夜しか  
活動できないし

つていうかうざい  
あたしに説教  
しないで



形は違えど

人の正感情で  
繁栄する妖精

一応はボクと  
同じなんだよ  
しおねちゃん

うるさいなあ



もっと良い子に  
ならないと友達  
できないよ？

もう！  
そんなんだから  
他の子たちからも  
敬遠されるんだよ  
しおねちゃん

は？



何度も  
言ってるでしょ

あたしは友達なんて  
いない

あんなよわよわ妖魔に  
苦戦するようないざコ連中

そんなのと  
群れるなんて  
願い下げだから



やめるロムう！



足手まといは  
いららないの

暴力反対ッ！

いたいロム

もうしおねちゃんの  
性格の悪さには  
目を瞑るとして

でも油断は  
だめロム

妖魔に  
命はない

だから体の一部でも  
残ってたら  
復活しちゃうんだから

って言ったそばから  
何で変身解いてるの!??

うんざり  
だから説教  
やめてって

あたしの魔法で  
浄化したんだから  
カケラひとつ  
残ってるわけじゃないしょ

バツじゃないの

ちょっと  
しおねちゃん!

まっロム

せめてまわりに  
探知の魔法だけでも

いやでーす  
自分でやればー？

できるなら最初から  
魔法少女を戦わせる  
ようなことはしてないロム



ボクたちは  
この世界じゃマホウに  
制限がかかっているんだから

それ分かってる  
よね！

だから？

もうしおねちゃん  
ってばー！

うっさい！

ジュルルル

あたしはもう  
今日はおしまい！

疲れたので魔法は  
つかいませーん

疲れたって  
飛翔と浄化しか  
使っていないよね

それでももう  
つかいませーん

しおねちゃん！







ハッ...

ざっ妖魔のくせに  
このあたしの体に  
触れるなんてッ!

しねッ!



えッ!



プッ  
プッ  
プッ

魔力のコントロールが  
乱されて——ッ!

ククッ!!

浄化魔法が  
使えないッ!



うわっ...  
まっ...

しおねちゃん  
大丈夫ロム？

平気



でもちよっと  
ひやっとした



ぞわあ

寸前のところで  
魔法少女に変身したから  
完全には取り込まれ  
なかったけどね

ならよかった  
まったく...



ニール



ってか  
ナニコレ

おそらくこの妖魔は  
一帯の地面と  
同化してるロム

はあ!?



だから  
油断しちゃダメって  
言ったロム



うんざい

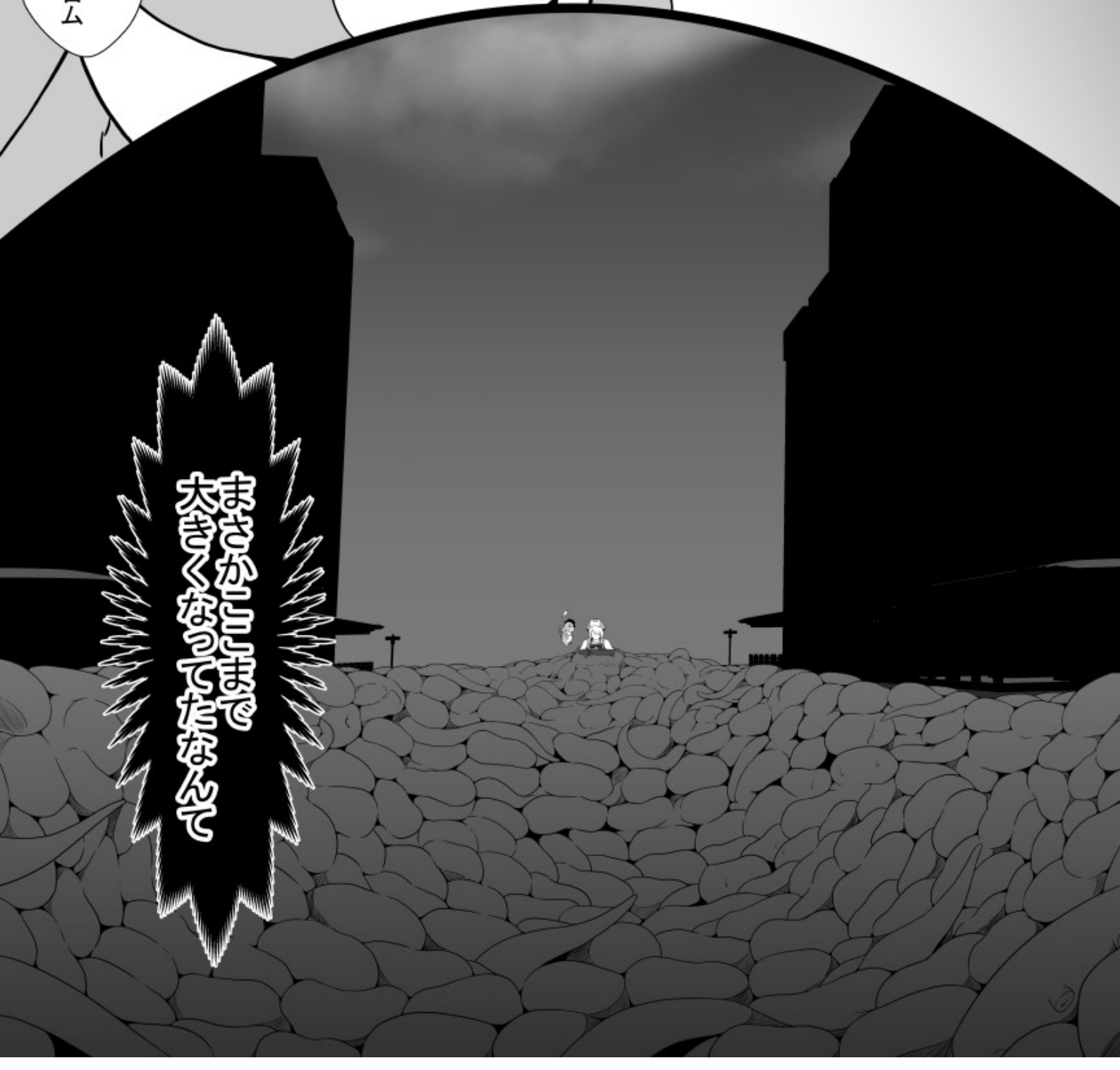


なにそれ  
どういふこと?

さっきしおねちゃんが  
浄化した妖魔は  
多分ここら一帯の妖魔の  
ほんの一部なんだと思う

ボクも  
油断してたロム

まさかここまで  
大きくなってたなんて



そう

ゴ  
ゴ  
ゴ  
ゴ  
ゴ

それならッ!

!!?

ならどうしろっての  
このまま埋まってる  
って?

しおねちゃん  
だめロム!

そんなでかい魔法を  
地面に撃ったら  
辺り一帯が  
酷いことになるロム!

むにっ

そんなのは  
絶対、無理

さつきから体に何か  
這ってすっごく  
気持ち悪いんだから

すっく

そんなことは  
言っていないロム

ただゆっくりと  
魔法を編み込んで  
放出して

地盤が崩壊  
しないように  
妖魔だけを  
浄化するロム

そんな器用な真似  
今はできない



全てがっわす！

だから！



気持ち悪い……

気持ち悪い……

気持ち悪い……

体のほとんどが  
このざく妖魔に  
取り込まれたから  
精密な魔力の  
コントロールは無理



せめて夜明けまで  
待つロム

や、やめるロム！



夜明けになれば妖魔は  
活動できなくなる

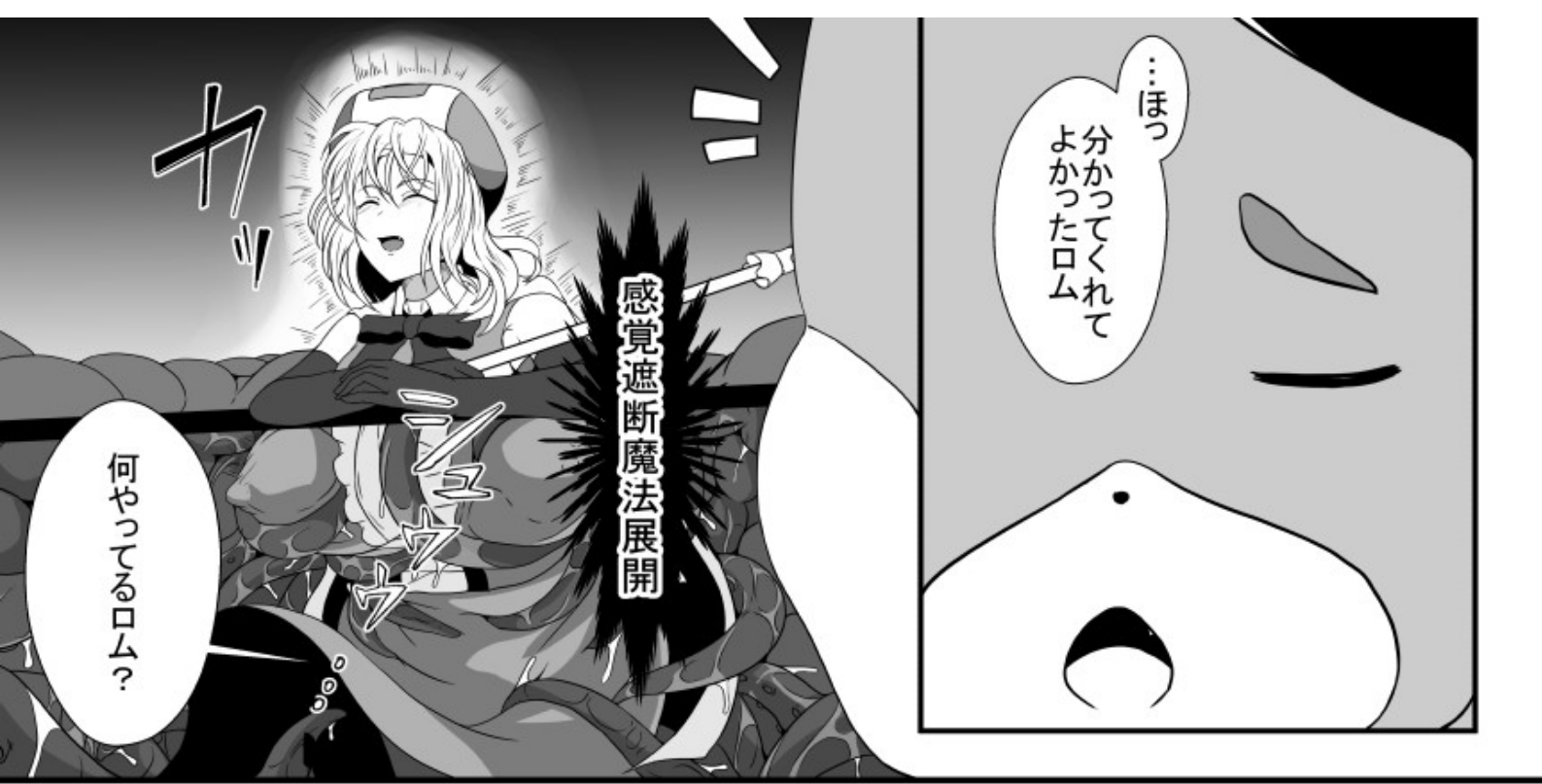
しおねちゃんの魔力なら  
半日くらいは妖魔に  
取り込まれても  
何の影響もないはずロム



はあ……

……分かった  
仕方ないなあ

だめ……!!





さっきから体に何か  
這ってるのがすごく  
気持ち悪かったし

これもしちゃダメなら  
朝までなんて絶対  
無理だから

わ、わかったロム  
でもその魔法は  
使えたんだね



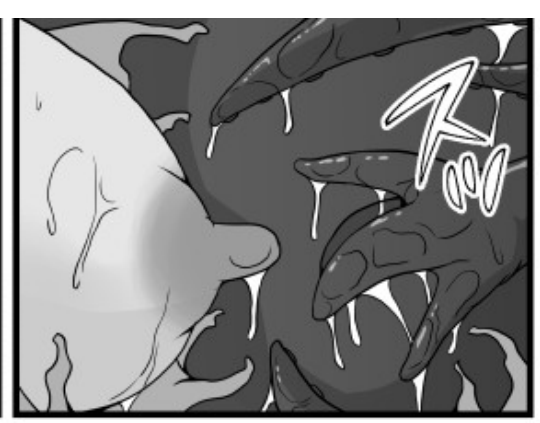
身体に付与する  
魔法はそんなに  
複雑じゃないし

魔力が多少  
乱されたところで  
問題なく使える

つかそれより  
暇なんだけど

そ、それなら  
しりとりでも  
するロム？

は？



三十分後

クス  
クス

くしゃ  
くしゃ

魔法少女に知識で  
負けるなんて  
ほんっと魔法の妖精なの？

あははははッ！

よっわーい

うう、負けたロム

やーい  
ぎゅー♡

さー妖精

きゅ♡

うう…  
屈辱ロム

も、もう一回！

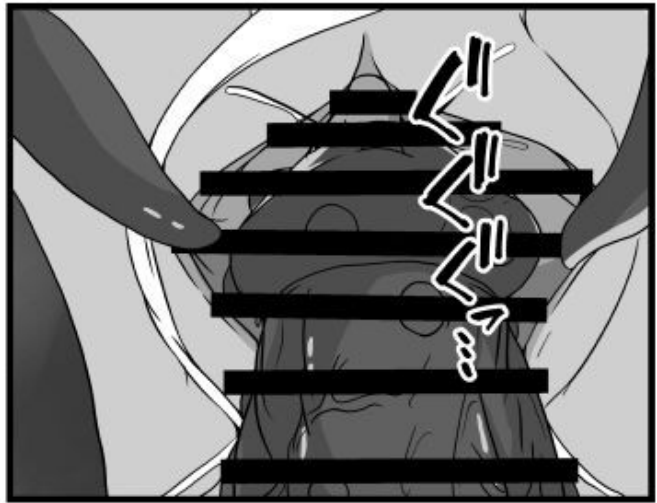
まあでもいいよ  
暇だし

相手して  
あげる♡

ええー  
何度やっても  
同じでしょw

くちゅっ♡  
くちゅっ♡





一時間後

うう…  
何回やっても  
勝てないROM

流石に  
弱すぎない？

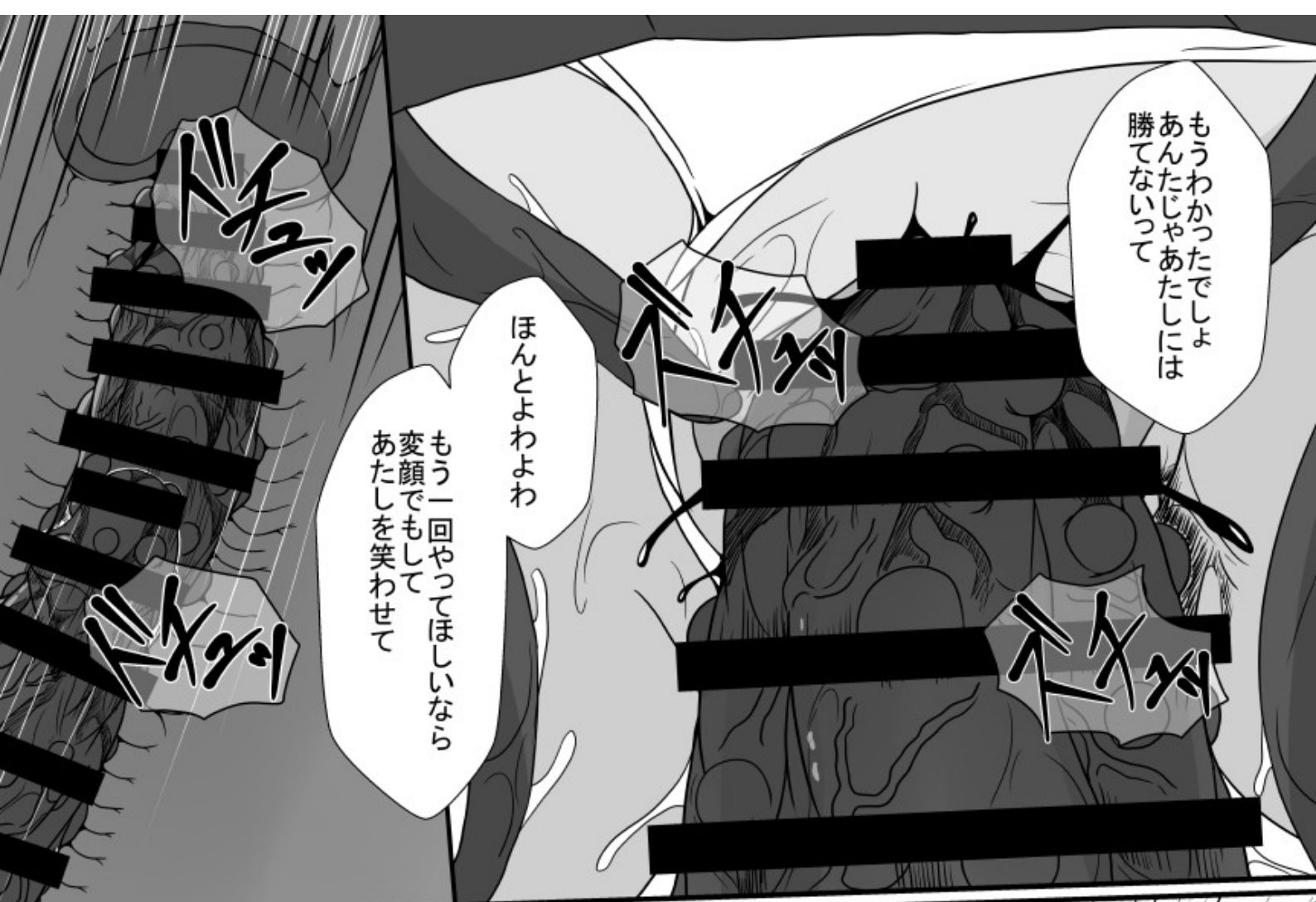
もう飽きた

も、もう一回ROM！

それ何回目？

つ、次こそは勝てるROM  
勝ち逃げはゆるさないROM





もうわかったでしよあんたじゃあたしには勝てないって

ほんとよわよわ

もう一回やってほしいなら変顔でもしてあたしを笑わせて



つまんね

もうやでーす

そんなあ

もう一回！お願い！今度は絶対勝つロム！

うう…勝ち逃げ  
されたロム

ビュ  
ビュ  
ビュ

ビュ  
ビュ  
ビュ

それより  
喉乾いたー

ねえ何か  
飲物買ってきて

このまま  
朝まで我慢は  
耐えられない

ビュ  
ビュ

ビュ  
ビュ  
ビュ

ビュ  
ビュ

ビュ  
ビュ

…なら飲物  
買ってくるから  
もう一回

んわお

しりとりは嫌だつて  
言ってるでしょ

んわお

なら僕も  
買ってこないROM

…なら  
この地面ぶっ壊して

ブルッ

わ、わかったROM！  
買ってくるROM！

ムニ

クス

最初から素直に  
そう言え

ばーか♡

このあたしに取引を  
持ちかけるなんて  
生意気は二度と  
しないでね♡

いっほお…♡

ごめんね  
しおねちゃん



朝まで  
このままって  
流石に辛いかも

それにしても  
ほんとに暇…

ぬるー



とほっ

キゅんっ♡

クチュっ♡

キゅんっ♡

いっ  
39  
11

いっ  
39  
11

はあ…

なんであたしが  
こんな目に



ぬっ  
13131...



ロムの相手も  
飽きたし

何して  
過ごす



たっ  
まっ

とほっ

とほっ

ぬっ

10  
10



まあでも油断したあたしが…

いやあたしは悪くないか

こんなの想定外だし

まあいっか

ジュースならなんでもいいや

おふんっ♡♡

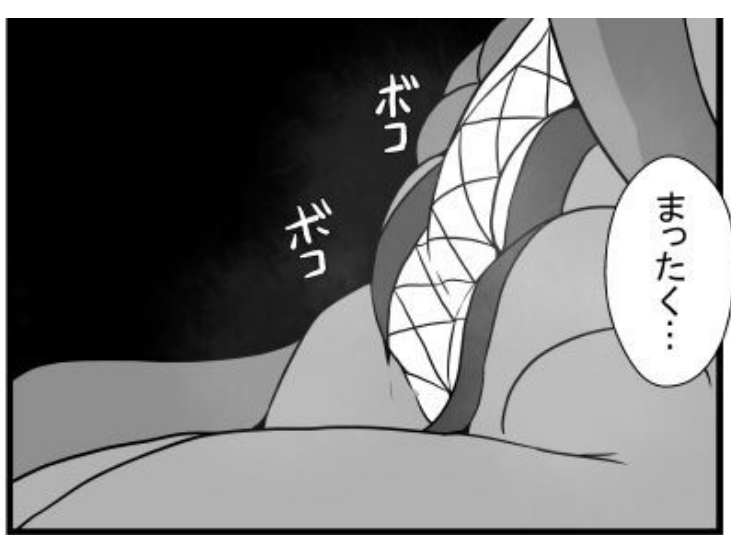
おふんっ♡♡

あ、そういえば…  
買ってきてほしいもの  
言っていないっけ

おふんっ♡♡

おふんっ♡♡





あっ

ムムム...

少し体が  
ほてってきた

それにしても...  
なんだろさつきから



なんでこんなに  
暑いんだろ

…それにすっごく  
喉が渴いた

買ってきたロム

えっ

……まあもう  
お茶でいいか

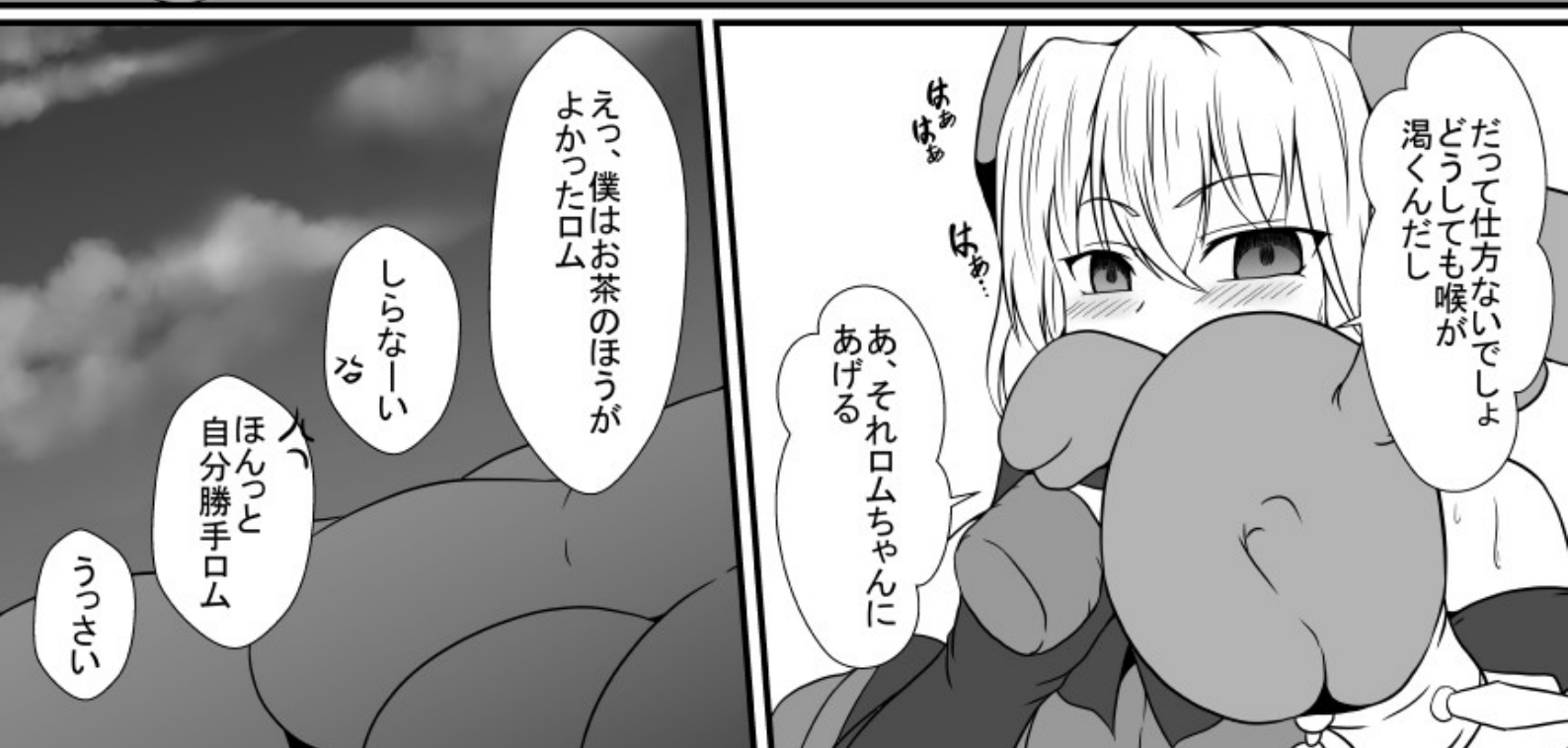


ってなんで  
お茶飲んでるロム!

早かったね

ん?

ああ、おかえりー



だって仕方ないでしょ  
どうしても喉が  
渴くんだし

あ、それロムちゃんに  
あげる

えっ、僕はお茶のほうが  
よかったロム

しらなーい

ほんっと  
自分勝手ロム

うっさい











これあたしを  
取り込むなんて  
ねぇのくせに

それにしても  
まったく...

絶頂回数 43

絶対に  
許さない



自由になったら  
ただじゃ  
おかないんだから

絶頂回数 46

絶対に  
許さない





なに、これ？

絶頂回数130







あたしの体に  
一体何をしてるの！



…このザコ妖魔！



ふ…

ふ…

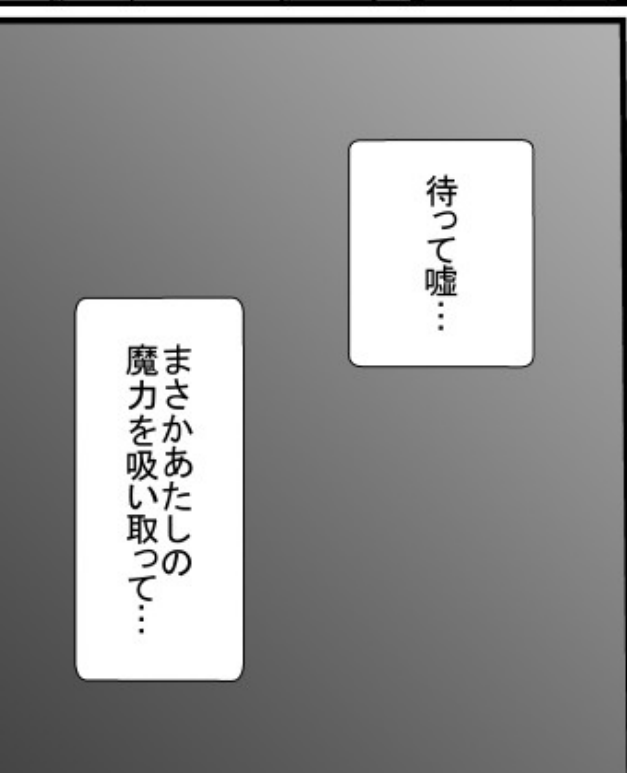
あたしの魔力が  
すつごく減ってる

嘘、だよ

なんで気が  
付かなかつたの？

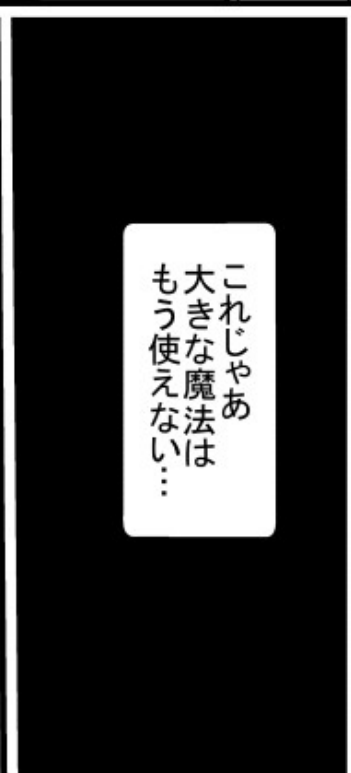


えっ…



待って嘘…

まさかあたしの  
魔力を吸い取って…



これじゃあ  
大きな魔法は  
もう使えない…



ステッキも  
維持できない…





さっき一瞬だけ  
感じたあれ

やだッ!

ヤダヤダヤダッ!

抵抗も思考も何もかもを  
奪われたようなあの感覚



あ一瞬だけでも  
あれだったのに

感覚遮断の魔法が完全に  
維持できなくなったら...

あれをずっと?



ロム!

あたしにロムの  
中の魔力をッ



死んじやう!

無理!  
絶対に無理!!

なんでこんなときに  
いないのあの役立たず!



来ちやうツ

ダメ

来る

助けて

こわい

ふい

がた

がた

ふい

がた

お願い

誰でもいいから

他の魔法少女は…

あ、そっか



ガクッ

ガクッ

ガクッ



あああああああああッ

なにこれッ

なにこれえ

なにこれエッ

ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

産まれてるッ  
何か出てるッ



ビュルルルッ

ビクッ  
ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

あたしには  
誰もいない

ビクッ  
ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

ビクッ  
ビクッ

ビクッ  
ビクッ



まあでも  
もういつか

ため

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

まもりの  
止まらな  
い

グ  
グ

グ  
グ

ハ  
ハ

ハ  
ハ

ハ  
ハ

頭がとろけるくらいに  
気持ちいいんだもん

ああ、これが  
妖魔なんだ



ずっと害虫だと  
思っていたのに

よっわあ♡  
ほんと曲せり

あーん  
これ気持ちいい♡

あーん

はっ♡

はっ♡

あーん

あーん

好き♡



それなのに…

こんなに  
気持ちいいなんて  
知らなかった♡

ハクッ

ハクッ

ハクッ

モッ♡

モッ♡

ズチッ

ズチッ

ズチッ

ハクッ

ハクッ

ヒクッ

ヒクッ





ああああああ

ずっとイキ  
続けるの

ヒュルル  
ヒュルル

ヒュルル  
ヒュルル

死んじゃいそうなくらい  
気持ちいい♡



ヒュルル

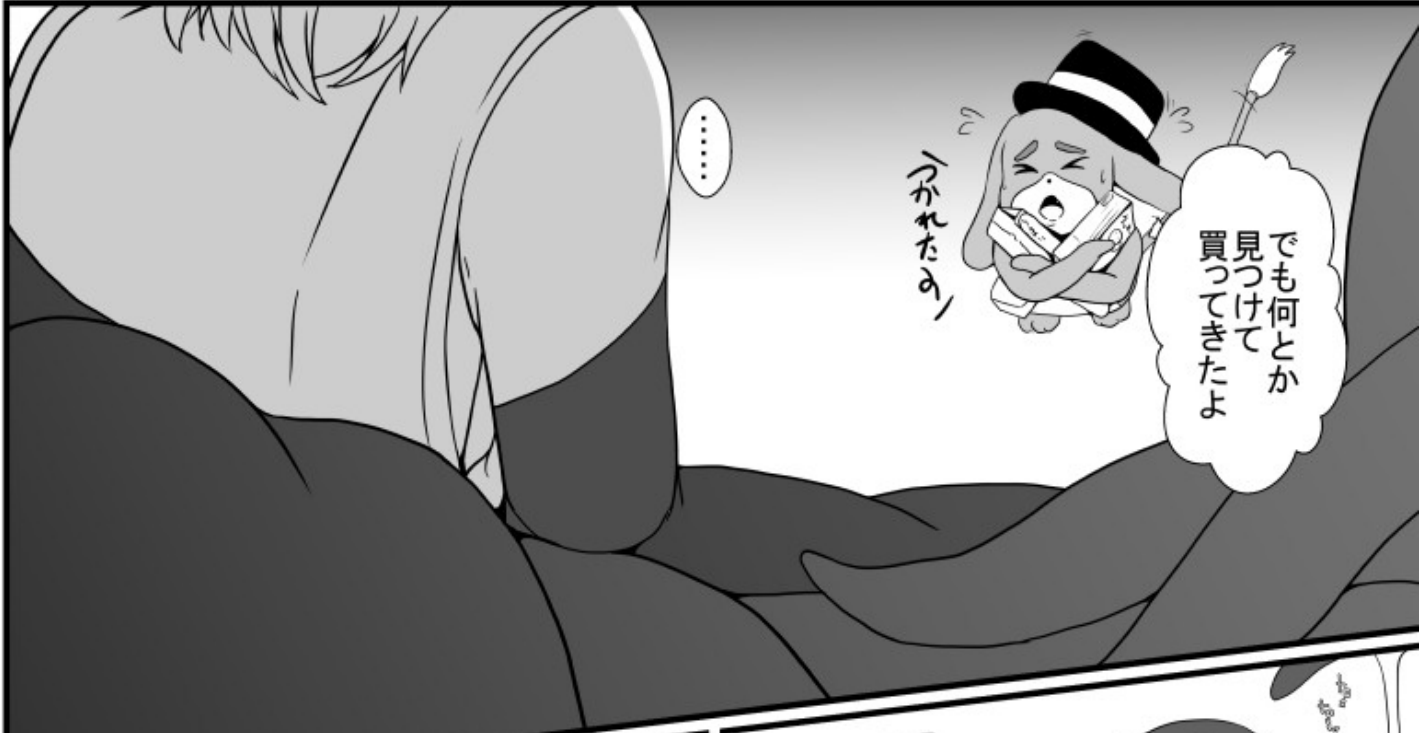
ヒュルル

トロ

それから  
一時間後

あ、しおねちゃん  
遅くなってごめんね

色々と  
探し回ったから  
疲れたロム



でも何とか  
見つけて  
買ってきたよ

かかれたの

……



え



しおねちゃん？

しおねちゃん！

どうして



ごめんね  
ロム



だってあたしは  
こんなにも

お腹いっぱい  
なんだから♡

おっぱい  
大好き♡

はっ♡  
はっ♡

はっ♡

トキ

トキ

する

たろ

たろ

キニ♡

キニ♡

あは、もう夜明け

でも大丈夫だよ

あたしの体の中  
にいれば  
大丈夫♡

日中でも  
活動できる♡

それにしても…

ああ、最高に  
気持ちよかった

あたしはこんなのを  
嫌っていたなんて♡

なんて  
バカだったんだろ

トロオ

くすくす

嫌っているだけでは  
ダメなのかも

だから

妖魔だけじゃなく  
他の魔法少女たちとも  
いっばい仲良くしなきゃね♡

まずはこの気持ちよさを  
皆にも知ってもらわなきゃ♡





